

地域福祉の推進のために住民参加で行うワークショップ

◇用意するもの

一人に一枚のカード・グループごとにマジック・模造紙

◇進め方

4つのテーマを1.2.3.4の順に一つずつ丁寧に進める
グループのなかで、一人ひとりがカードを紹介しながら話し合う

1. 私たちのまちのいいところ 地域の潜在的な力や可能性を確認する	3. どんなまちにしていきたいか 住んでいる町内がどんな町であつたらいいか、願いや希望を自由に語りあう
2. まちの中で困っていること 近隣で気になっていることをあげてみる	4. 私たちにできること そのために、私たちにはどんなことができるのか、できるだけ具体的に、実現できることを提案していきます

カード整理法 (KJ 法活用パターン)

◇用意するもの

一人に5枚のカード・グループごとにマジック・模造紙

◇進め方

手順1 カードをつくる

一人に5枚のカードを配布する
一人に一つの事柄を書く

※4つの基本ルールに沿って、アイデアをカードにどんどん書き出していきます。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">①批判厳禁(その場で、よい悪いの判断や批判をしない)②自由奔放(制約なしで、自由奔放に発想し、意見を述べる)③量を求む(数で勝負する。量の中から質の良いものが生まれる)④便乗発展(出てきた他人のアイデアに便乗して、改善、発展させる) |
|---|

手順2 カードを知る

書かれたカードを模造紙の上に並べる
並べられたカードの一枚一枚を紹介してもらう

手順3 カードを集める

並べられたカードの中で似たもの同士を集めてグループ化する

手順4 タイトルをつける

まとまったグループごとにタイトル(小見出し)をつける

手順5 全体を考える